

# 2019 年度コラボミュージアム作品づくりコンテスト

## 小学校・中学校部門 アピールシート

2020 年 1 月 22 日

所属名 : 愛知県 岡崎市立六ツ美北部小学校

実践学年組: 特別支援学級

氏名: 杉山康子

教科	総合的な学習の時間・英語・国語・図画工作
実践期間	平成31年4月24日 ~ 令和2年 2月28日
実践タイトル (35文字以内)	「自然と共にかがやく ぼく・わたしたちの未来」 ～イラク・アルキヤム小学校と協働学習を通して～
実践の目的	「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」は、海外のパートナー校とインターネットを使って、持続可能な開発目標 (SDGs) をテーマに協働学習を行い、世界共通のテーマについて対話的・協働的に学び合い、世界に訴えるメッセージを込めて一枚の壁画(1.5m×3.6m)を半分ずつ描いて共同制作する国際協働学習です。「自然と共にかがやく ぼく・わたしたちの未来」という想いを込めて海外校と壁画を共同制作しました。
実践のポイント・工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いのことを知る活動は、コラボノートにまとめる、ビデオレターを制作する、Zoom で紹介し合うと3種類の方法を用いました。</li> <li>・コラボノートのノートは以下の4つ利用しています。</li> </ul> <ol style="list-style-type: none"> <li>①本校の自己紹介などと食料問題・環境保護など SDGs 学習の共有</li> <li>②相手校の自己紹介などと食料問題・環境保護など SDGs 学習の共有</li> <li>③壁画のデザインのポートフォリオ</li> <li>④Zoom の会議録</li> </ol>
実践内容 (簡単に)	<p>自己紹介をコラボノートやビデオレターにまとめました。それを見合ってから、Zoom で交流を行い、親近感をもちました。</p> <p>紹介し合った中から、自分たちの未来の生活を考え、食料問題、エネルギー問題、環境問題のテーマ学習を始めました。日本の食料自給率やエネルギー自給率の低いことに気付きました。そして、「太陽光発電を利用する」、「電気や水を節約する」、「好き嫌いをせず何でも食べ、食べ残しを減らす」など自分たちにできることを考えました。イラクでは、環境問題や農業問題について話し合われました。その学習内容をコラボノートや Zoom で知り、それを再び日本でも話し合いを行いました。私たちの学校の周りで農業が発展した理由の一つである農業用水について調べ学習を行い、それについても発表をしました。</p>

テーマ学習後に、自分たちの未来の姿を想像して、「自然と共にかがやく ぼく・わたしたちの未来」という壁画のテーマを決めました。すべての人に平等に降り注ぐ太陽と生命の源の水を中心に学習してきたことを絵のモチーフにしました。

イラクでも、湿地の保護、農業の発展を願う絵を考えて左半分を描きました。

学習のまとめでは、お互いの絵で世界に伝えたいメッセージを発表したり、お互いの良さを見つけたり、自分たちの未来について話し合う予定です。

(コラボノートを) 使用してよかった点を教えてください。

Zoom での web 会議は、直接交流に近い臨場感や高揚感がある反面、その時に聞いた英語は記憶にとどめておくことが難しいです。web 会議では、コラボノートを画面共有しながら説明しました。web 会議の前後にコラボノートへ学習内容を書きとめることで、読み返すことができ、次の思考の手掛かりにすることができました。

#### 自由記述欄

完成した壁画は、東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に合わせて展示される予定です。

お互いテーマ学習の発表を行っていた 10 月からイラクでデモが多くあり、インターネット回線が遮断されたり、イラクの子供たちが登校できなかつたりすることがありました。相手の状況がよく分からず、無事を願っているだけの時もありましたが、多くの方の協力を得て学習を継続することができました。

壁画が、1 月 20 日にイラクで完成しました。在イラク大使館の閉鎖になり、心配しましたが、2 月 14 日に届きました。3 月に学習のまとめをする予定でしたが、両校とも、新型コロナウイルスの感染を防ぐための臨時休校になり、実現しませんでした。最後のまとめができなかったことは残念ですが、私たちのメッセージが世界の人々に届くことを願っています。

在イラク日本大使館の web ページと Facebook に日本から半分描いて送った壁画についての記事が掲載されました。

[https://www.iraq.emb-japan.go.jp/itpr\\_ja/00\\_000311.html](https://www.iraq.emb-japan.go.jp/itpr_ja/00_000311.html)

日本大使館 Facebook

<https://www.facebook.com/JapanInIraq/?ref=hl>

## 実践記録の概要（単元略案）

※コラボノートを活用した場面だけではなく、全体の学習の流れとコラボノートをどの場面でどのように活用したか記載してください。

### 全30時間

時間数	学習活動	先生の指導・支援および評価	コラボノートの活用
7	自己紹介をしよう ・コラボノートとビデオレターで紹介する。 ・名前と好きなものを紹介する。 ・学級、学校、地域を紹介する。	・名前・写真と好きなものをコラボノートにまとめる。 ・英語で自己紹介ができるように支援する。 ・学級、学校、地域を紹介するビデオ撮影の支援をする。	<a href="#">Mutsumihokubu elementary school</a> ・self-introduction ・A state around Mutsumihokubu elementary school ・History of Mutsumihokubu elementary school ・Sports day ・Our field
4	アルキヤム小の友達と仲良くなろう ・送られてきたビデオやコラボノートを見て、自分と似ているところや違うところを見つける。相手への質問を記入する。 ・Zoom で自己紹介をしよう。	・英語と日本語を相互に翻訳して理解できるようにする。 ・世界地図、中近東地図など掲示し、紹介されている場所などを親しみやすくする。 ・英語で自己紹介ができるように支援する。	<a href="#">AL-QIYEM private School</a> ・self-introduction ・AL-QIYEM private School introduction ・Al-Nesma Factory tour ・Animals living in Iraq ・相手の自己紹介に感想や質問を記入する。
4	食料問題・環境保護などSDGs 学習を共有する。 ・六北小は、エネルギー問題、飲料水、農業用水を中心に話し合う。 ・資料や見学を通して、自分なりの根拠をもって、話し合いに参加する。 ・アルキヤム小は、湿地の維持、砂漠化防止、食糧問題、絶滅危惧種の保護活動を中心に話し合う。 ・日本の絶滅危惧種についても話し合い、自分なりの解決方法を考える。	・日本のエネルギー事情を社会科資料集や資源エネルギー庁ウェブサイトを表示して、根拠をもって話し合いに参加できるようにする。 ・浄水場見学や、学校近くの農業用水や農耕地を見学を計画し実施する。 ・日本語で記入されたものを英訳する。 ・アルキヤム小からの英語の書き込みを和訳する。	<a href="#">Mutsumihokubu elementary school</a> ・Japan's energy situation ・Make safe water ・Irrigation water <a href="#">AL-QIYEM private School</a> ・life on land in Iraq ・Zero Hunger in Iraq ・Animals living in Iraq ・付箋の色で、どちらの学校の内容であるかを一目見てわかるようにする。 ・六北小の書き込み 黄色・説明・意見 桃色・質問 ・アルキヤム小の書き込み 青色・説明・意見 緑色・質問

5	壁画のデザインを考えよう ・壁画に描きたい絵を考える。 ・壁画に描きたい絵をZoom やコラボノートで相手校に伝える。	・話し合ったエネルギー問題、飲料水、農業用水、自分たちの環境を表せるようにテーマを絞って絵を考えるように声を掛ける。 ・児童の絵を組み合わせで壁画のデザインを一緒に考える。	・Mural ideas 壁画のデザインを順に載せ、相手校とデザインを合わせる。
6	壁画を完成させよう ・分担をして、順に色を塗る。	・絵の具の混色の仕方や色の塗り方を支援する。	・Mural ideas 壁画の色塗りを順に載せて記録に残す。
4	世界の人へ伝えたいメッセージを発信しよう ・テーマ学習を振り返ってまとめをする。 ・交流で感じたことを発表し合う。 ・イラクでの壁画の完成後、Zoomとコラボノートでメッセージを伝えあう。	・壁画の色塗りだけではなく、一緒に歌ったり、太鼓の演奏をしたり、踊ったり協働学習できる場を提供する。 ・相手意識をもって感じたことを発表できるように支援する。	・ Summary of Collaborative Learning ・感情を付箋の色で表現して伝えたいメッセージを記入する。

## 交流学習校情報記入シート

交流学習の実践応募の方のみご記入ください。参加校全ての情報の記入をお願い致します。頂いた情報は、参加賞の送付にのみ利用いたします。

学校名 : Al-Qiyem Private Primary School
実践学年組: Third, fourth, and fifth/ 8, 9, and 10
氏名: Ms. Riyam Al-Rubaie
住所: Al-Bunuk district, Al-Kanisa street, Baghdad, Iraq

学校名 :        県        市立        学校
実践学年組:        年        組
氏名:
住所: 〒    —        県        市

学校名 :        県        市立        学校
実践学年組:        年        組
氏名:
住所: 〒    —        県        市